

美しいまち
とけ込む文化

第2回 しまね景観賞



島 根 県

美しいまち
とけ込む文化

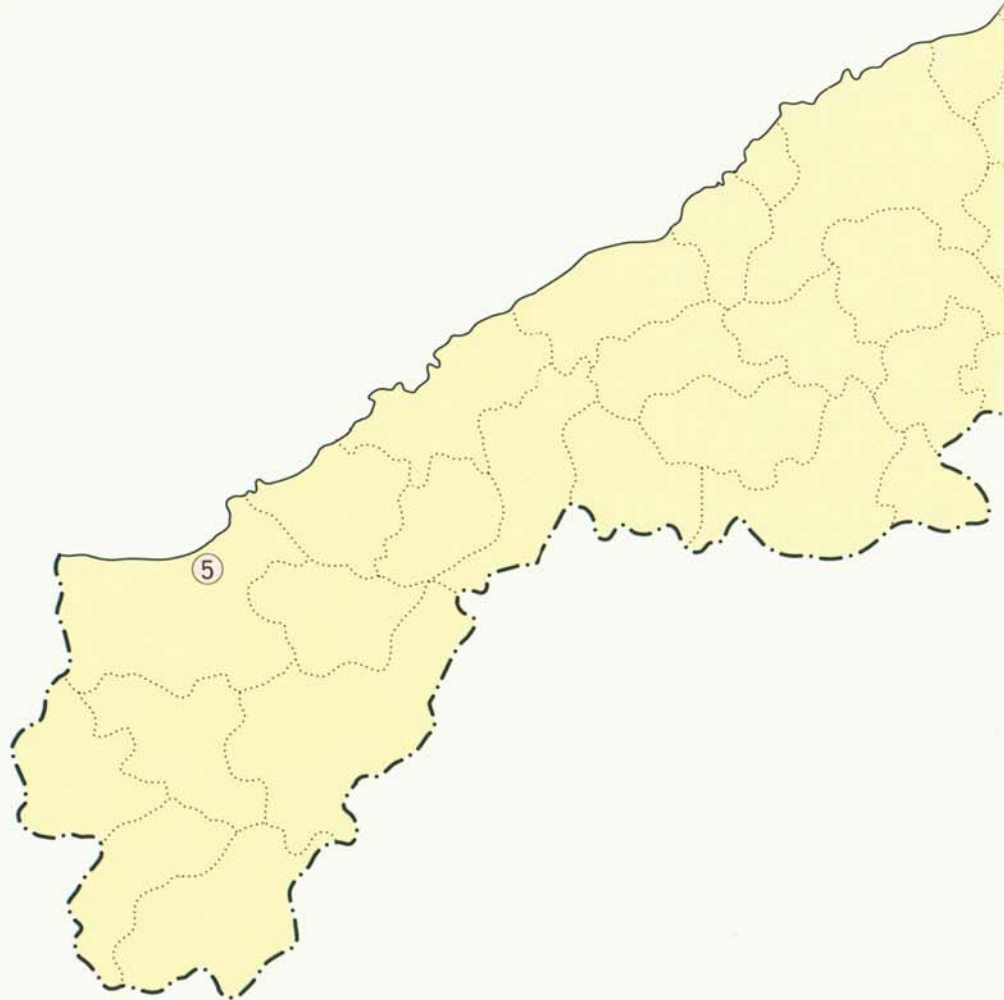
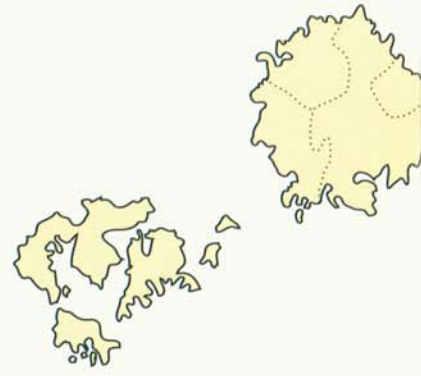
平成6年度

第2回 しまね景観賞



しまね景観賞表彰銘板

(アルミ合金鋳物製)
22×27



表彰対象事業・作品

まちなみ部門

1. 塩見縄手地区（松江市）
●事業主体／松江市

公共土木事業部門

2. 穴道湖ふれあいパーク（玉湯町）
●事業主体／鳥根県
3. 奥出雲おろちループ（横田町）
●事業主体／建設省

公共建築物部門

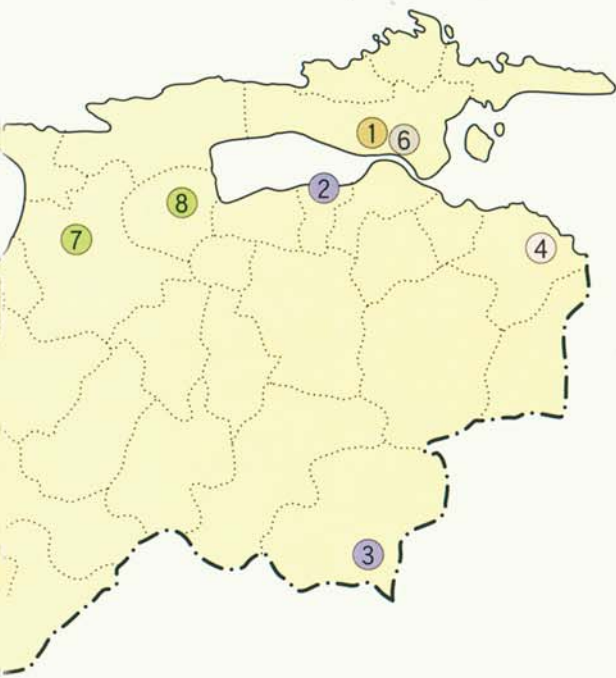
4. 糺市営住宅（安来市）
●事業主体／安来市
5. 益田バルカディア・インテリジェンスセンター
（益田市立図書館）（益田市）
●事業主体／益田市

工作物部門

6. くにびきメッセ モニュメント（松江市）
●事業主体／鳥根県

緑化・修景部門

7. 鳥根医科大学築地松（出雲市）
●事業主体／鳥根医科大学
8. 斐川町築地松（斐川町）
●事業主体／斐川町



表彰対象事業・作品位置図

はじめに



島根県知事 **澄田信義**

地域の景観づくりに特に貢献したものを表彰し、快適で文化の薫り高い島根の景観づくりを推進する一助とするため、昨年度「しまね景観賞」を創設しました。

本年度は第2回目となりましたが、景観に対する関心の高まりの中で、多くの応募をいただきました。

景観は、私達が日常生活している地域社会の中で、守り、育てるものであります。そのためには、日頃から私達の周りに関心を持つことが非常に重要であり、「しまね景観賞」はそのような周囲への関心を喚起し、景観に対する意識の高揚に寄与しているものと考えております。

平成3年12月に「ふるさと島根の景観づくり条例」を制定して以来、行政、県民及び事業者の景観に対する意識は高まりつつあり、地域の中でも、県民の皆様による主体的な景観づくりの機運がとみに高揚しつつあるものと認識しております。

今後とも、「しまね景観賞」が景観への関心を高め、地域振興の中で、景観を意識したまちづくりが一層推進されることを期待しております。

受賞された皆様には深く敬意を表するとともに、選定にあたりご尽力いただきました「しまね景観賞審査委員」の諸先生方並びに、この賞の趣旨に賛同し応募をいただきました皆様に対して厚くお礼申しあげます。

平成7年2月

選考総評



しまね景観賞審査委員会
委員長 藤岡大拙

昨年度から始まった「しまね景観賞」であるが、全ての県民が気軽に景観づくりに参加できる制度として、その果たすべき役割は非常に大きい。県民や事業者に支持される制度として定着させるため、審査委員会と事務局は引き続き努力を惜しんでではない。

さて、多数の推薦応募があった昨年の反動からか、本年は推薦応募数71通、物件総数70件と数の上からはやや寂しい結果となった。部門別の件数としては、まちなみ4件、公共土木事業10件、公共建築物29件、民間建築物12件、工作物4件、緑化・修景11件であった。建設活動の状況を見るに、公共土木事業、民間建築物、工作物については推薦に値する物件がまだまだあるように思われる。特にこの賞の主旨からして、住宅、店舗や広告物について、もっと多くの推薦応募をいただきたい。今後これらの推薦を増やすための工夫をしていかなければならない。

審査はまず書類審査で32件を選び、審査員が分担して現地を視察し、討議と投票により8件を選んだ。結果は、まちなみ部門、工作物部門が各1件、公共土木事業部門、公共建築物部門、緑化・修景部門が各2件であった。残念ながら民間建築物部門は受賞がなかった。

まちなみ部門の「塩見縄手地区」は、この20余年間のまちなみ景観の保全、整備が評価されての受賞である。公共土木事業部門は、雄大な宍道湖景観の新たな視点場を提供した「宍道湖ふれあいパーク」と、構造美とストーリー性のある施設整備で新たな景観資源となった「奥出雲おろちループ」が選ばれた。

公共建築物部門は「糺市営住宅」と「益田バルカディア・インテリジェンスセンター」が選ばれた。どちらも優れた意匠と外構計画により個性を示しつつも違和感を感じさせず、地域の景観形成をリードしている作品である。工作物部門では、背景の建物との対比によりアプローチ空間にインパクトを与えている「くにびきメッセモニュメント」が選ばれた。

緑化・修景部門は新旧2つの築地松の受賞である。「鳥根医科大学築地松」は、約600メートルというその長さが評価を集めた。「斐川町築地松」の景観資源としての価値は改めて述べるまでもない。この築地松散居の景観を何とか後世に伝えていくため、斐川町民の引き続きの努力に期待を込めての表彰である。

以上8件の物件を選定したが、応募物件はいずれも質が高く、景観からのふるさとづくりの着実な進展を感じた。今後、さらに多くの県民、事業者の積極的な取組みを期待したい。

■ 塩見縄手地区

所在地
松江市北堀町、奥谷町
事業主体
松江市

概要
昭和48年 松江市伝統美観保存条例に
基づき「伝統美観地区」指定
面積 3.5ha
延長 約350m



水面におおいかぶさるよううっそうと茂る木々や、おだやかな堀を通して見る宇賀橋からの塩見縄手の景色はまた格別だ。その宇賀橋から最近改修された歩道を、西の方へ少しばかり歩いて行くと、約200mにわたってこの伝統的な町並みは続いていく。

塩見縄手は、松平藩の頃、五百石から千石取りの中老格の藩士の屋敷が並んでいた所としてよく知られている。

ここは、昭和48年に松江市の伝統美観地区に指定され、その後修復保存が図られてきたところだ。特に、地区住民の協力を得、建物の屋根、外壁、塀等が修復され、伝統的な町並みに改修復元していくと共に、電柱移設や、信号機、街灯のデザインも歴史的に景観になじむように配慮されている。堀沿いの歩道は、透水性のある真砂土舗装に改修されており、歩行者にとって実に歩き易く、歩いていても大変気持ちが良い、また景観にもよく溶け込んでいる。

武家屋敷の改修や、小泉八雲記念館の増改築、公園の整備等、観光施設の充実も図られ、今では城下町松江としての代表的な顔としてしっかり定着している。ただこの通りは、道路のスケールの割には大変交通量の多い所であり、それによって歴史的な落ちついたたたずまいがおびやかされているのも事実である。

これからの町並みの更なる充実を図る為、この問題の解決にも努力される事を期待したい。

(小草 伸春)



■ 宍道湖ふれあいパーク

所在地

八東郡玉湯町大字林村

事業主体

鳥根県

設計者

社団法人 鳥根県観光開発公社
株式会社 LAT環境設計事務所

施工者

社団法人 鳥根県観光開発公社
松江土建株式会社

概要

芝生広場、展望広場、庭園
モニュメント、東屋
面積 3.24ha



なだらかな丘陵地に興味をもちつつ階段を昇ると、急に視界が開けた。穏やかな湖面が眼下に広がり、水面には数種類の水鳥たちが所狭しと浮かんでいる。身を乗り出して覗き込むと、波紋を残し、水鳥は沖へ移動し始めた。水墨画的な光景だ。

宍道湖にせり出すような岬のここ鳥ヶ崎からは180度の視界が広がり、静かに横たわる対岸の北山山地には今にも手が届きそうだ。

この種の公園にありがちな、お節介で出しゃばった遊具や施設が少ないのがよい。芝生の広場には、まさしく地場産の来待石のモニュメントがさり気ない。殺風景のようで、そして、何も考えていないように見せかけて、その実、緻密な計算が隠されていそうだ。春夏秋冬、訪れた人が主役となれる公園だ。緩やかな下りの遊歩道が湖面に続くのだが、残念ながら、今のところ、親水ゾーンとしては整備されていない。さらに、西へと足を運ぶと、林古墳群の文字が目につく。以前は、木々が茂り、西風も眺望も妨げられていたのが、ほどよく間引かれた樹木の隙間から、はるか簸川平野が望めて秋の夕日が楽しめそうだ。若いカップル、家族連れ、高齢者など世代を越えて、動と静それぞれのゾーンで楽しめる。如何にして宍道湖とふれあうかを考えることができるような公園である。

(田中 昌子)

一般国道314号 奥出雲おろちループ

所在地
仁多郡横田町大字八川

事業主体
建設省

設計者
復建調査設計株式会社

施工者
トビー工業・三井造船・高田機工特別共同企業体
株式会社 中筋組
大豊建設株式会社 広島支店
住友建設株式会社 広島支店
(以上 三井野大橋1号橋)

株式会社 銭高組 広島支店
松江土建株式会社
カナツ技建工業株式会社
(以上 ループ7号橋)

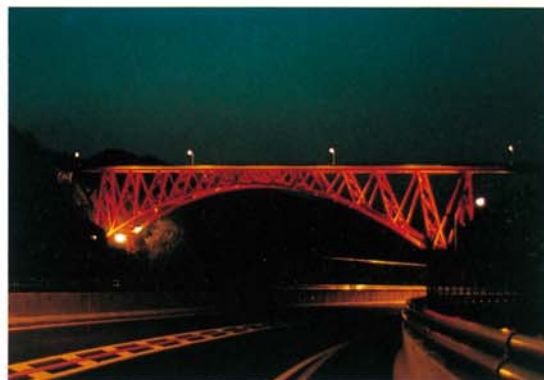
概要

形状 二重ループ方式 (完結2回交差)
区間延長 2,360m (坂根トンネル～三井野大橋) (うち構造物延長 1,470m)
橋梁 9箇所 トンネル 2箇所
区間高低差 105m
竣工年月 平成4年4月



「奥出雲おろちループ」と名付けられたこの道路は、標高差170mに及ぶ坂根と三井野原の間を橋梁とトンネルを主体とした二重ループ構造で結ぶ。建設に当たっては、とぐろを巻いたおろちのイメージコンセプトを基に地域の特性を生かしたストーリー性のある道づくりに取り組み、また、自然環境の保護に効果のある工法を採用し、周辺の緑化および全体的なテーマをもった修景に心がけた結果、雄大な自然にとけ込んだループの線形構造美と橋梁の幾何学的デザインが連続性とランドマーク性およびスケール感を与えている。そして、最高位に位置する三井野大橋の赤いアーチ橋が自然環境のなかに緊張感を漂わせ、地域の景観資源としても活用されている。

(藤居 良夫)



ただし

糺市営住宅

所在地

安来市安来町1293番地

事業主体

安来市

設計者

田中正夫建築設計事務所・有限会社西賀
建築設計特別共同企業体

施工者

丸永建設・平井建設特別共同企業体

概要

専用住宅（長屋建て）
鉄筋コンクリート造
地上3階
建築面積 955.89m²
述べ面積 2,048.88m²
竣工年月 平成6年3月



安来市の郊外に位置する「糺市営住宅」は、それぞれのライフスタイルに微妙な違いのある高齢者、障害者、青壮年層などの家族が複合的に生活するように最初から計画された住宅団地である。この団地の都市景観上のシルエットは、これまでの一般的な公共住宅団地のイメージからはかなり異なった独自のものであり、単なる四角い箱を並べて構成した無機能的なものではなく、道路側の立面なども、さまざまな場所の曲線や曲面が目飛び込んでくる、変化に富んだ構成をもち、市民の目を楽しませている。それぞれの住戸へのアプローチはL字形の建物に囲まれた中庭側にあり、高齢者、障害者などが住む一階部分のすべての住戸には専用庭が用意され大地との緊密感を保っている。他方、上階部分の住宅では、各住戸への専用の階段やバルコニーや屋根などに工夫があり、また独特の曲面が使われていて独立性を強調している。小さな団地だが、木造の集会所のデザインもユニークで有機的な形態をもち、中庭の空間をさらに活気づけている。公営の住宅団地の空間も、デザインによっては視覚的変化のある、親しみやすいものにできることを示した功績は大きい。

（長谷川 堯）

益田パルカディア・インテリジェンスセンター（益田市立図書館）

所在地

益田市常磐町8番6号

事業主体

益田市

設計者

益田パルカディア・インテリジェンスセンター設計プロジェクトチーム
(万建築計画室・岡崎建築設計事務所・増野建築設計事務所・大石建築設計事務所・佐々木建築設計事務所・株式会社 総合技研設計)

施工者

清水建設・豊國建設特別共同企業体

概要

図書館
鉄筋コンクリート造
地上3階
建築面積 1,660.99m²
述べ面積 2,674.14m²
竣工年月 平成5年6月



周囲の景観を意識した、しっかりした手堅いデザインだと思う。日本海の波をアレンジしたという屋根に特徴がある。波の表現となる小窓はハイサイド（高窓）で、眼が連なるようで面白い。内部空間にも効果的だと思う。また、自然石を山に、白砂を海岸線に、芝生を日本海に見立て、郷土の景観を写したという庭と閲覧室の構成が巧みである。

ただ、海の色をイメージしたと思われる濃紺の外壁タイルは色調が強すぎるように思えた。特に、エントランス部分の素材（大谷石）との対比がきつい。もう少し、材料の種類を整理し、すっきりさせてもよかったのではないかな。主庭の打ち放しコンクリートが実にすっきりしているのを見ると、少しちぐはぐなように思う。もう少し、明るい色を部分部分に使うやりかたもあったのではないかな。

いずれにせよ、設計者の能力には確かなものがある。地域の建築家として、モデルとなる仕事をさらに期待したい。
(布野 修司)



くにびきメッセ モニュメント

所在地

松江市西川津町3669番地

事業主体

島根県

設計者

倉澤 實

施工者

株式会社 オブジェ

概要

コルテン鋼製

高さ 8m

完成年月 平成5年9月



都市には、本来ある使命を超えてランドマークたちが屹立している。新しいものと伝統あるものが街を飾る。次から次へとニューデザインを生み出す都市のパワーはいつもすごいと思う。

くにびきメッセモニュメント、赤がすごく人の目を惹きつける。赤色にもいろいろあるが、この赤はとともいい。メッセとのコントラストも明確。

世界に向けての情報の発信、受信、交信、交流、協調を現し、県の発展を表現していると云う。視線方向により色々の形を見せるこの赤いモニュメントは、きっと子供達の目にも楽しく刺激的であろう。実は、私も赤がフェバリットカラーなのである。歴史的、伝統的なまちなみもあり、作為的に都会的なスペースがあってこそ刺激的なのである。

パシオネットモニュメントも松江には似合ってきている。

(天津 恵)

■ 島根医科大学築地松

所在地

出雲市塩冶町89番地1

事業主体

島根医科大学

概要

延長 520m

高さ 7m

本数 165本

植栽年月 昭和53年9月

剪定年月 平成 6年6月



簸川平野の伝統的な景観のひとつである築地松が、ここ島根医科大学の生垣に新しい都市景観として蘇ったことは大変意義深いことである。

昭和53年に植樹し、平成6年6月に築地松として剪定を行ったそうであるが、まずその息の永い景観づくりを評価したい。

大陸からの強風を防ぐためという機能からつくられた歴史的田園風景である築地松であるが、松くい虫の問題や昨今の職人不足と費用がかかることを含めての手入れの困難さが原因で、その美しさは誰もが認めても、なかなか新しく実現できるものではないだろう。

水田の中の築地松と趣は異なっていて、ここ島根医科大学の築地松は、まちなかに、高さ7mで165本の松が道路に面して、総長520mに及ぶ生垣となっている。その姿はきりりとして凛々、道行く人が思わず背筋をしゃんとおぼして歩きたくなるような風景で、このまちな新しい魅力となっている。

景観行政に地域性、その地方にしかできない景観づくりが叫ばれて久しい。そのお手本として、県民みんなが利用する病院という都市の中の公共施設の生垣に、伝統的な景観を活かして周辺のまちなみに調和して新しく力強い景観を創りだしたこの事例は、しまね景観賞にふさわしいと確信する。

(田村 美幸)



■ 斐川町築地松

所在地

簸川郡斐川町全域

事業主体

斐川町

概要

築地松設置戸数 約2000戸

(町指定文化財 3戸)

樹齢 100～300年

高さ 8～15m



出雲平野の築地松は全国に誇り得る出雲地方特有の景観資源であり、出雲の心象風景として人々の心に残る「出雲らしさ」の原風景である。

築地松は、斐伊川の氾濫や冬期の季節風から屋敷を守るための防風林として、出雲平野の長い歴史と風土の中から生まれたものであり、何十年、何百年と数世代にわたって年月をかけて手入れがなされ、保全されてきた貴重な歴史的人為景観である。

わたくし達は、この先人から受け継いだ貴重な景観資源を今の時代に生かし、次の世代に残すべく保全につとめなければならない義務がある。幸いにも斐川町では、全町的に築地松の景観整備方針が検討され、保全のための住民意識の高揚につとめられ、その一環としてこの度「しまね景観賞」に応募された。でき得れば、この度の景観賞受賞を機に、斐川町のみならず出雲地方全域において築地松の保全運動が展開されることを願うものである。

(矢田 清治)

審査委員

天津 恵
画家

裏戸 勉
松江工業高等専門学校教授

小草 伸春
島根県建築士事務所協会会長

高野 正臣
島根県広告美術協同組合代表理事

田中 昌子
島根県建築士会女性部会長

田村 美幸
公共の色彩を考える会委員長

長谷川 堯
武蔵野美術大学造形学部教授

藤居 良夫
島根大学農学部講師

○ 藤岡 大拙
島根女子短期大学教授

布野 修司
京都大学工学部助教授

矢田 清治
島根県建築士会会長

佐藤 孝男
島根県環境生活部長

敬称略・50音順 ○印は審査委員長

審査基準

1. まちなみ部門

地域住民の合意と協力により、積極的に町並み整備に努めているもので、魅力ある地域景観の創出・保存に貢献しているもの

2. 公共土木事業部門

先導的な公共事業として優れた自然や伝統文化を生かすとともに、人々の暮らしや地域の発展と調和し、将来にわたる文化的資産となるよう工夫されているもの

3. 公共建築物部門

4. 民間建築物部門

優れた意匠等により景観形成に良好な影響を与え、地域性及び快適性等に配慮して地域の景観形成をリードしているもの

5. 工作物部門

優れた意匠等により景観形成に良好な影響を与えるとともに、個性ある地域景観の創出に貢献しているもの

6. 緑化・修景部門

緑化・修景のための事業又は活動で魅力ある地域景観の創出に貢献しているもの

審査経過

募集期間

平成6年8月1日(月)～9月30日(金)

募集結果

推薦(応募)総数………71通
推薦(応募)物件数………70件

第1回審査委員会(平成6年6月18日)

対象物、募集方法、審査日程、審査基準等の検討

第1次審査(平成6年11月16日～11月28日)

推薦書類、写真により第2次審査の対象となる32物件を選出

第2回審査委員会(平成6年12月19・20日)

選出された32物件について現地審査及び最終審査を行い、5部門8物件を選定

表彰式(平成7年2月28日)

受賞事業・作品の事業主体、設計者、施工者に対して表彰状を、事業主体には副賞として銘板も併せて贈呈

第2回 しまね景観賞 第2次審査対象物件一覧

応募部門	物件名称	所在地
まちなみ部門	馬木北町の町並み	出雲市馬木北町
♪	※ 塩見縄手地区	松江市北堀町、奥谷町
♪	青石畳通り	八束郡美保関町美保関
公共土木事業部門	かみくの桃源郷長谷川親水護岸	大原郡大東町大字上久野
♪	※ 宍道湖ふれあいパーク	八束郡玉湯町大字林村
♪	※ 奥出雲おろちループ	仁多郡横田町大字八川
♪	江島親水護岸	八束郡八束町江島
♪	ふるさとの川モデル事業準用河川田町川整備	松江市北田町、西川津町
♪	八戸川の緩傾斜式落差工	那賀郡旭町市木
公共建築物部門	道の駅瑞穂（瑞穂町観光案内所）	邑智郡瑞穂町大字下田所260-3
♪	五箇村立五箇中学校	隠岐郡五箇村大字郡
♪	平田市立図書館・学習館	平田市平田町2110-1
♪	※ 糺市営住宅	安来市安来町1293
♪	柿木郵便局	鹿足郡柿木村大字柿木541-1
♪	雲州そろばん伝統産業会館	仁多郡横田町大字横田992-2
♪	※ 益田バルカディア・インテリジェンスセンター（益田市立図書館）	益田市常磐町8-6
♪	高浜小学校	出雲市里方町108
♪	島根県立三瓶自然館	大田市三瓶町多根1121-8
♪	佐田町スクールバス車庫	簸川郡佐田町
民間建築物部門	浜山グレースチャペル（出雲福音ルーテル教会）	出雲市浜町494-3
♪	スタンドお多幸	出雲市今市町289-16
♪	吉野産婦人科医院	簸川郡斐川町大字上直江3091
♪	今井直樹邸	松江市殿町286
♪	日本基督教団松江北堀教会会堂	松江市北堀町92
工作物部門	TO THE SKY	益田市内田町 石見空港内
♪	※ くにびきメッセ モニュメント	松江市西川津町3669
緑化・修景部門	※ 島根医科大学築地松	出雲市塩冶町
♪	原田公園	那賀郡三隅町大字岡見
♪	※ 斐川町築地松	簸川郡斐川町全域
♪	県立津和野高等学校総合整備事業	鹿足郡津和野町大字後田ハ12-3
♪	史跡松江城公園周辺整備事業 千鳥橋架替工事	松江市殿町1
♪	福原町福原下地区	松江市福原町

受付順 ※は受賞作品



シマネスク・島根